みどころ

【鬼岩公園】
昭和39年に飛騨木曽川国定公園の一部になり、当公園は、花崗岩の巨岩が侵食されてできた自然の景勝地。近くには松野湖もありハイキングやピクニックで賑わう。

【謡坂の石畳】
「うとうざか」の由来は、昔このあたりの坂を、旅人が疲れを忘れようとして唄を謡って通ったことから言われるようになったと伝わる。

【マリア像】
昭和56年道路工事の際キリシタン信仰の遺物がここで発見され、幕府の弾圧を受けながら信仰を続けていたことが分かったことから祀られている。

鬼岩公園

5

奇石・怪石・鬼岩をたずねるみち

鬼岩ドライブイン→名鉄「御嵩」駅

約4時間45分
11.8km（標高差300m）
（難易度 ★★★☆☆）

御嵩町

トイレ	●鬼岩ドライブイン ●鬼岩公園 ●松野湖畔 ●津橋地内 ●御殿場 ●マリア像付近 ●名鉄「御嵩」駅
駐車場	●鬼岩ドライブイン ●松野湖畔 ●名鉄「御嵩」駅

みちの特徴

鬼岩公園から謡坂を経て名鉄「御嵩」駅までのコース。鬼岩公園で自然の造形を楽しみ、謡坂で旧中山道の石畳を踏みしめ、御嶽宿で宿場町の風情を味わうことができる。

スタート地点付近

- 鬼岩ドライブイン（スタート）
- 約15分
- 鬼岩公園（鬼岩温泉）
- 約120分
- 緩やかな高低差のある道。農村集落の舗装路から山間の自然道に変わる。
- 御殿場
- 約30分
- 謡坂（うとうざか）の石畳
- 約60分
- 石畳の途中にマリア像への分岐がある。山際の舗装路をゆるやかに下る。
- 和泉式部の廟所
- 約60分
- 御嶽宿の街中へ入って行く。
- 名鉄「御嵩」駅（ゴール）